

令和8年度　症例検討会
および
小動物診療技術講習会

開催日：12月6日 (日)　13時～
開催場所：新日本カレンダー3階食堂（大阪市東成区中道3-8-11）

13：00～　小動物診療技術講習会 「髄膜脳脊髄炎の再考」

濱本裕二先生（酪農学園大学）

14：30～　アフタヌーン懇親会

15：00～　症例検討会　今年は12題も！！！

アドバイザー
古家　優先生（大阪公立大学）
濱本　裕二先生（酪農学園大学）
宇根　智先生（ネオベッツVRセンター）

参加費：　大阪市及び大阪市以外の獣医師会会員　　1,000円
非会員　　3,000円
お支払い方法等は下記申込フォームに記載しておりますのでご確認ください。

お申込みはこちらから（QRコードからもOK！）
https://forms.gle/Kqqf6ciWg1mpLtfd9

公益社団法人大阪市獣医師会
〒537-0025　大阪市東成区中道3-8-11 NKビル2階
電話：06-6972-1345　FAX：06-6972-1346

令和8年度　症例検討会　発表演題 （順不同）

◆ 手術顕微鏡下で腹側鼓室胞切開術を実施した中耳炎・内耳炎の猫8例
　　発表者：坪居穏佳（日本動物脳神経脊椎センター）

◆ 先天性腹膜被包が疑われた若齢犬2例におけるCTおよび腹腔鏡所見の検討
　　発表者：川口太平（ネオベッツVR・内視鏡外科センター）

◆ ICG蛍光イメージングによる血流評価が消化管再建に有用であった
穿孔性十二指腸潰瘍の猫の1例
　　発表者：秋吉秀保（ネオベッツVR・軟部組織外科センター）

◆ 進行性脊髄軟化症を防ぐために －予防的硬膜切開を行った症例の検討－
　　発表者：潮崎日名子（日本動物脳神経脊椎センター）

◆ 喉頭の扁平上皮癌に対して減容積を2回実施した猫の1例
　　発表者：山本北斗（パピリーアニマルホスピタル）

◆ 重度頚髄障害に対して気管切開下で覚醒下人工呼吸管理を実施した犬の1例
　　発表者：王寺　隆（ネオベッツVRC・脳脊椎神経病センター）

◆ 胸腔鏡下胸管結紮術（ICG蛍光法）で治癒し得た後大静脈奇静脈連結奇形を伴う犬乳び胸の１例
　　発表者：宇根　智（ネオベッツVR・内視鏡外科センター）

◆ 電気化学療法を実施した肢端の肉腫の犬の1例
　　発表者：森下正隆（ネオベッツVR・がんセンター）

◆ 反復穿刺を要した両側性腎周囲偽嚢胞の猫に対し腹腔鏡下嚢胞壁部分切除を実施した1例
　　発表者：夏原万宙（ネオベッツVR・内視鏡外科センター）

◆ 電気化学療法により著明な縮小を認めた猫の頭部悪性末梢神経鞘腫瘍の1例
　　発表者：武内　亮（ネオベッツVR・がんセンター）

◆ 橈骨の変形癒合に対して開大型楔状骨切り術を実施した犬の1例
　　発表者：山本北斗（パピリーアニマルホスピタル）

◆ 脂肪肉芽腫性リンパ管炎を伴うリンパ管拡張症を呈した犬の一例
　　発表者：永利楓子（動物病院ラスティー）